大宮区役所新庁舎整備事業について

市民ワークショップ

平成28年7月16日(土)市民会館おおみや

説明次第

- 1. 新庁舎の整備計画について
- 2. 新庁舎の整備手法と事業者選定について
- 3. 今後のスケジュールについて

≪新庁舎の理念≫

大宮の歴史や環境の魅力

門前町・宿場町の賑わい (歴史)

氷川参道の豊かな緑 (環境) 人と人の協働 (交流と連携)



大宮における現代社会の要求

コミュニティの復活

情報発信

生涯学習、市民活動

防災•防犯

人とまちが活性化する大宮らしい 交流空間の創出

≪新庁舎の整備基本方針≫

- ① 区民に開かれ、利用しやすい施設とします
- ② 一体整備により相乗効果を誘発する、交流を創出 する施設とします
- ③ 賑わいを誘発し、地域のシンボルとなる大宮らしい 施設とします
- ④ 情報発信機能の充実した施設とします
- ⑤ 防災の拠点となる施設とします
- ⑥ 耐久性があり、持続性の高い施設とします
- ⑦ 環境と経済性に配慮した施設とします

≪区役所等の整備コンセプト≫

区民に開かれ、誰でも利用しやすいサービス施設

≪図書館の整備コンセプト≫

市民ニーズに応え、多くの人が利用しやすい図書館

≪(仮称)ふれあいスペースの整備コンセプト≫

世代・目的を超えた様々な交流が誘発される区民の居場所

≪庁舎の導入機能及び施設規模≫

機能	導入機能	面積
区役所等機能	大宮区役所 北部建設事務所、 北部都市・公園管理事務所 障害者更生相談センター 大宮駅東口まちづくり事務所 氷川参道対策室 (仮称)北部市税事務所、コンビニ	約13, 700㎡
図書館機能	大宮図書館	約2, 400㎡
交流機能 (仮称)ふれあいスペース	(仮称)ふれあいスペース、カフェ	約1, 600㎡
	計	約17, 700㎡

※駐車場(約180台)、駐輪場(約310台)を別途確保 (参考)現大宮区役所の面積 約12,900㎡

(仮称)ふれあいスペースとは

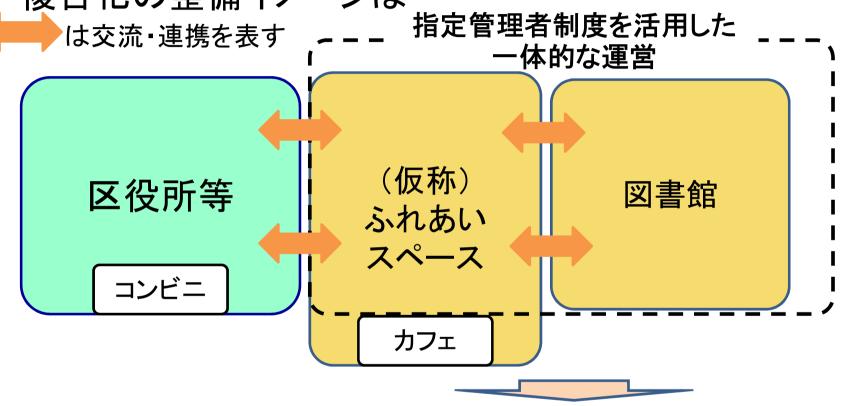
諸室構成	面積等	利用形態
フリースペース(ミーティン グスペース)	250m ²	・利用者の待ち合わせ、打ち合わせ ・イベント開催 等
展示スペース	200m ²	市民作品の展示等
スタディルーム	120席程度	自主学習
ワーキングルーム	10席程度	研究席
ワークショップルーム	100m ²	生涯学習活動、市民活動等

(活用例)

ミーティングスペース、気軽に立ち寄れる憩いの場、図書館の本を持ち込む、 ミニコンサートの開催、絵画・写真等の展示、

大宮アルディージャの展示、各種講座・講習会等、生涯学習や市民活動のサークル活動、市や区のPR展示やイベント等

複合化の整備イメージは



(指定管理者制度を導入)

〇民間事業者のノウハウの活用や利用時間の延長等により市 民サービスの向上を図っていきます。

防災機能の考え方は

地域防災計画に基づき、区災害対策本部及び区民情報センターの設置等、防災拠点となる施設として計画するとともに、災害対策本部機能を代替する役割について検討します。

また、図書館および(仮称)ふれあいスペースは災害時には一時滞在施設として帰宅困難者を受け入れます。

【導入項目】

- •免震構造の採用
- •通信設備機器等を備えた会議室
- •拠点備蓄倉庫の確保
- インフラの多重化など

免震装置



≪整備手法の検討≫

整備手法にはさまざまな種類がありますが、本事業に最適な整備手法の検討を行いました。

【主な整備手法の例】 従来方式、DB方式、DBO方式、PFI方式等

(結論)

整備手法については、民間活力を導入し、設計、施工、維持管理運営を一括して発注する<u>PFI-BTO方式</u>を採用することで決定。

≪PFI方式について①≫

PFIとは

Private Finance Initiativeの略。公共サービスを市民に提供するための新しい事業方式。民間の資金、経営能力及び技術力を活用して公共施設等の建設、維持管理運営等を行うことにより、質の高いサービスをより少ない財政支出で提供する。

≪PFI方式について②≫

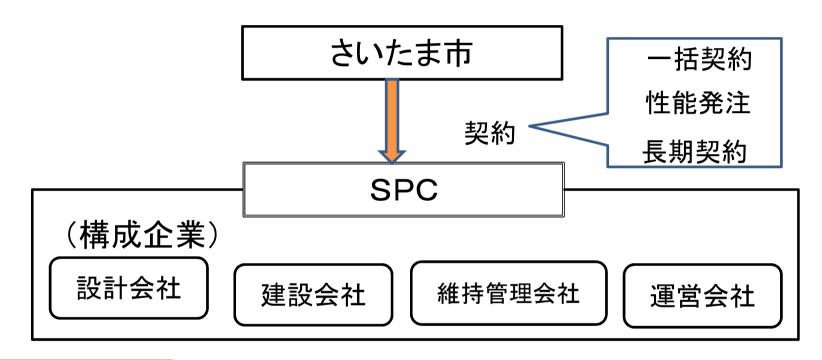
PFI方式のメリット(定性的)

設計、建設、維持管理運営等の会社が一つに結束し、ノウハウを活かして長期間、利用者に喜ばれるものを考えます。長期でサービスを見据えること、トータルで採算を考えることでサービスの質が高くなります。

PFI方式のメリット(定量的)

一括発注をすることにより設計・建設・維持管理運営が効率化されること、また建設会社や維持管理会社等のノウハウを設計段階から導入できることなどから、コストの削減を図ることができます。

≪PFI方式について③≫



SPCとは

special purpose companyの略。特別目的会社。 大宮区役所新庁舎整備事業を行うために設立された会社

≪事業者選定の経過≫

時 期	内 容
平成27年8月	実施方針の公表(要求水準書(案))
平成27年10月	学識経験者等によるPFI等審査委員会 (PFI事業に選定するかどうかを審議)
平成27年11月	PFI事業に選定したことを公表(特定事業の選定) 入札公告(入札説明書、要求水準書等)
平成28年2月	入札及び事業者提案書の提出
平成28年3月	PFI等審査委員会 (提案審査、最優秀提案者の選定)
平成28年5月	仮契約締結
平成28年6月	PFI事業契約の議決

要求水準書:事業者に要求するサービス水準を示し、事業者提案の具体的指針となるもの。

≪選定事業者との契約≫

契約の相手方

大宮クロスポイント株式会社

落札者である大成建設グループの構成員が出資し、設立したSPC (特別目的会社)

契約金額

PFI事業契約の契約金額

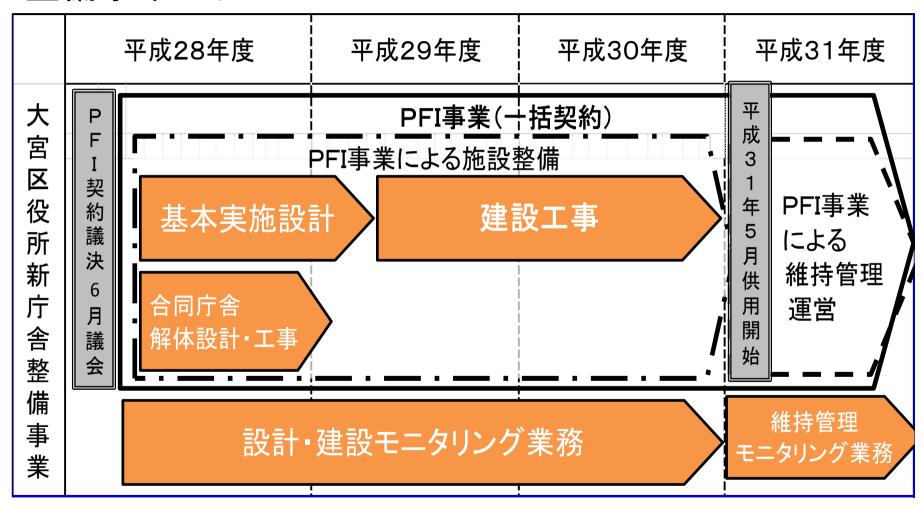
約198億円

- ※上記金額には維持管理運営費(事業期間20年)が含まれています。
- ※平成28年6月議会で特定事業契約の議決

3. 今後のスケジュール

3. 今後のスケジュール

整備事業スケジュール



※維持管理運営は平成31年度から20年間

ご清聴ありがとうございました

